

トップコミットメント



「日本の住宅難解決のため、一大ニュータウンの建設に全力を投ずること、これこそ社会に報ゆる最善の道」——この精神は、野村不動産の設立趣意書にも記された、当社グループの原点です。1957年の会社設立から50年以上の永きにわたり、この精神を受け継ぎながら、私たちは、人々がいきいきと暮らし、集う、自然環境と調和した豊かな街を創り、育むことを通じて、社会に貢献し続けてまいりました。

街や住宅などにかかわるお客さまや社会のニーズは、今、大きく変化しています。少子高齢化をはじめとする人口構造の変化やエネルギー問題の深刻化、社会に安心・安全で良質な不動産をストックしていくことの重要性、そして人と人、地域社会とのつながりの大切さなど、私たちが対処すべき課題は、その範囲も規模も、50年前とは比べ物にならないほど大きくなっているのです。

これらの変化の本質を見据え、培ってきたデベロッパーとしての独自のノウハウと経験、そして私たちの持ち得る全ての経営資源を総動員して、課題の解決に取り組むこと。さらに、人材を育成し、その多様さや個々の価値観を活かした組織の力をもって、これらの課題に立ち向かうこと。それこそが、複雑化し、多様化する事業環境の変遷を的確に捉え、社会に貢献しつつ持続的成長を遂げる道であると、私は確信しております。

「あしたを、つなぐ」。私たち野村不動産グループは、この企業理念を胸に、世の中の変化を踏まえ、一步先を行く新たな価値を提供することで、人や街とともに豊かな「あした」を実現するための挑戦を続けてまいります。